

みまっぱ通信

みまさかだいがく子育て情報

毎日、雨降り。

早く梅雨が明けてほしいですね。



2016年第1回の”親子で運動あそび”の参加者は、68組、148人でした。多くのご参加ありがとうございました。



こんな記事見つけました!!

携帯電話のゲームやYouTubeが
お子様の子守りになっていませんか？
テレビのコマーシャルをお子様が見える
ことを喜んでいませんか？



米国の小児科学会は、「乳幼児期にテレビを多く見た子どもほど、
7歳のときに、集中力が弱い、落ち着きがない、衝動的になる可能性
が大きい」ことを報告しました。

また、日本小児科学会は、「テレビやビデオを長時間見ている子
どもは、そうでない子どもにくらべて、**言葉の発達が遅れる割合が
2倍になる**」と警告しています。

テレビやビデオ・ゲーム等のメディアとの過度な長時間の接触が
成長期の子どもの心身の発達に悪影響を与えているようです。

ちょっと一言

お子さんと一緒にうたいましょう

乳幼児期に親子でできる音楽活動としては、手遊び、わらべうたを使った遊び、リトミック、楽器を使った遊びなど、さまざまなものがあります。最近では、親子を対象としたコンサートなども増えてきています。その中でも、もっとも簡単にできる親子での音楽活動は、お子さんと一緒にうたをうたうことでしょう。

「子どものためのうた」には、童謡、わらべうた、こもりうた、季節のうた、生活のうた、あそびうたなど、さまざまなものがあります。気持ちが明るくなったり、心が落ち着いたり、楽しくなったりするうたを、お子さんと一緒にうたってみてください。

おとうさん、おかあさんと子どもが一緒にうたをうたったり、それに合わせて身体を動かすことは、親子間の交流を深めます。さらに、おとうさん、おかあさんの声でうたをきくことは、子どもの音楽的な感覚を養うのにも大きな影響を与えられています。つまり、親子でうたをうたうことが子どもの音楽的な感覚を養う第一歩になるのです。

音楽で親子間のコミュニケーションを深めるなかで、子どもは自然に旋律やリズムなどの音楽的要素を知覚するようになります。音高感覚やリズム感、拍感といったさまざまな音楽的な感覚を幼いうちから養うことで、生涯にわたって豊かな音楽活動を行うための土台が形成されるのです。

ぜひ、おうちでお子さんと一緒に音楽を楽しんでください。

こんなおやつはいかが？！

保育園で一番人気のおやつです。

★★ マカロニきなこ★★

栄養が摂れ、腹持ちもいい子どもにも人気のおやつです！



材 料

マカロニ	♡♡♡	好きな分量
きなこ	♡♡♡	好きな分量
砂糖	♡♡♡	好きな分量

- ① マカロニを表示通り（好みの硬さ）にゆでます。
ザルにとり、しっかり水切りし、冷まします。
- ② きなこと砂糖を混ぜ合わせます。（目安は1対1の割合です。
お好みで加減してください）
- ③ ①と②を混ぜます。ビニール袋に入れシャカシャカ。
それを、お皿に盛ってどうぞ♪

(<http://cookpad.com/recipe/923457>)



（発行 みまさか子育てカレッジ実行委員会）

